2019 年度　産総研イノベーションスクール

イノベーション人材育成コース　第 13 期 スクール生募集

募集要項

2019 年度　産総研イノベーションスクール

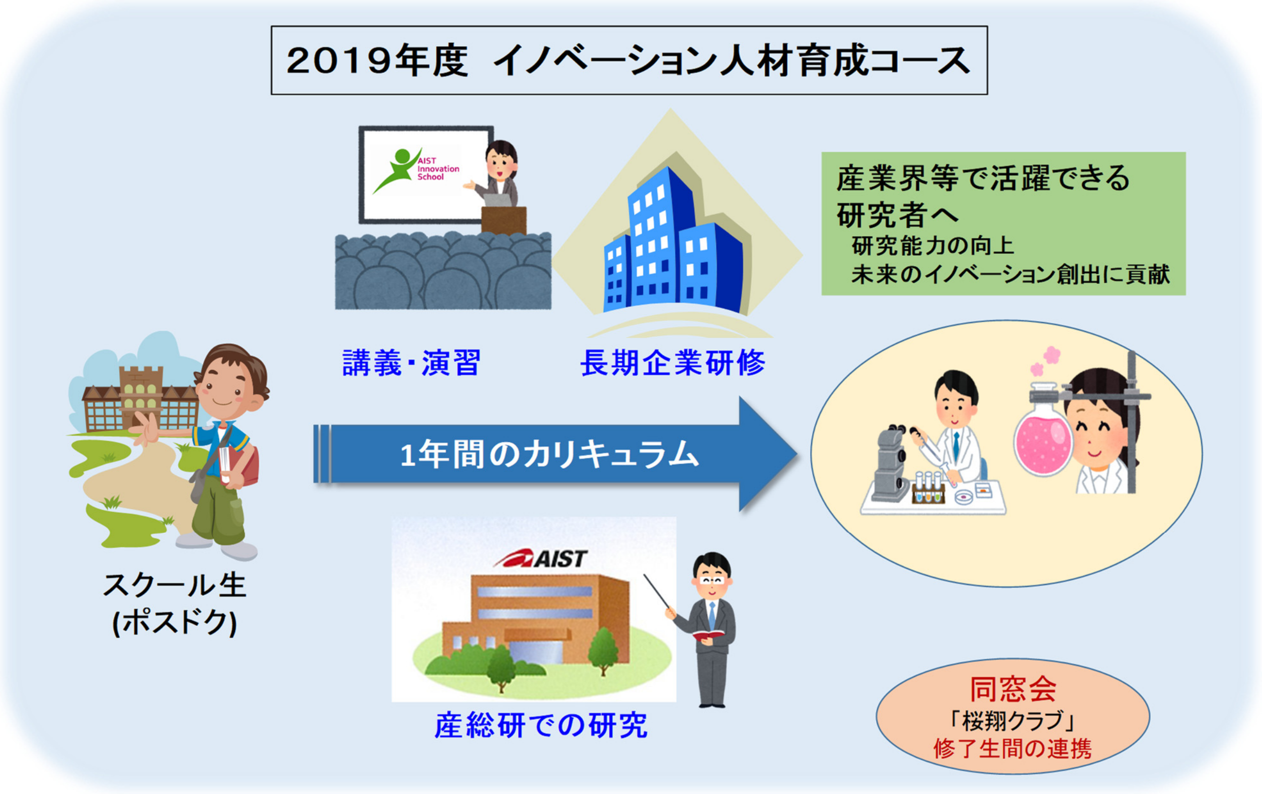
イノベーション人材育成コース（産総研特別研究員）
第１３期 スクール生募集

2018 年 12 月 4 日

産総研イノベーションスクールは、博士号取得者を対象に、専門分野についての深い知見を有しつつ、より広い視野を持ち、豊かな創造性や協調性を有する若手研究者の育成を目的としています。

毎年度 4 月に開校する「イノベーション人材育成コース」は、国内民間企業への就業意欲のある若手研究者を対象とした 1 年間のキャリア支援・人材育成コースです。独自の講義・演習プログラム、民間企業での研修、および産総研受入責任者の指導の下での研究活動等を通じて、研究能力の向上に加え、イノベーション創出に貢献できる能力の修得を支援します。更に、スクール生同士や先輩との交流・イベントを通し、幅広い人的ネットワーク形成を図ることができます。

皆様の積極的なご応募をお待ちしています。



カリキュラム

○講義・演習および行事（必修科目、全ての講義・演習と行事に参加することが修了要件）

・2019 年 4 月 17 日　　　　　　　：開校式（予定）

・2019 年 4 月 16 日～19 日、5 月 27 日～31 日の内 3～4 日間、6 月 24 日～28 日の内 3～4 日間

　　　　　　　　　　　　　　　　：講義・演習（計 10 日間程度、内容は文末を参照のこと）

・2019 年 7 月　　　　　　　　　：産総研一般公開出展

・2020 年 1 月下旬　　　　　　　：外部成果発表（SAT テクノロジーショーケース）

・2020 年 3 月上旬　　　　　　　：成長報告会、修了式

※必修科目：全ての講義・演習と行事に参加すること

※その他、選択科目開催の可能性あり（外部研究機関見学等）

※会場：主に産総研つくばセンター・つくば中央地区

○企業研修

民間企業での研修を実施（2～6 ヶ月）

○産総研での研究活動

スクール在籍期間中、産総研受入責任者の研究拠点において実施

2）応募要件

・博士の学位を有すること、ただし雇用開始日までに取得見込みであれば応募可

・雇用開始日において博士号取得後 7 年以内であること、産総研特別研究員としての雇用歴が 4 年未満であること

・産総研受入責任者と研究テーマについて合意していること

・民間企業への就業意欲があること

・原則として全ての講義・演習および行事（選択科目は除く）に参加できること

・日本語での講義・演習およびレポート作成に支障がないこと（日本語が Business Level 以上）

※ 但し、次のいずれかに該当する者を除く

・成年被後見人、被保佐人及び被補助人

・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその刑の執行を受けることがなくなるまでの者

・2018 年 10 月 1 日～2019 年 3 月 31 日の間に、産総研の第二号契約職員であった又はある者

3）採用予定人数

20 名程度 （採用予定数は 2019 年度予算の状況により変更されます）

4）雇用条件

・身分　　　：産総研特別研究員（第一号契約職員）

・給与　　　：時給制　2,200 円

・雇用期間　：1 年間（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

・勤務時間　：週 5 日勤務、フレックスタイム制

・休日等　　：完全週休 2 日制（土・日）、祝日、夏季休暇、年末年始

・待遇　　　：当所規程により有給休暇制度、通勤手当制度有り、社会保険完備

・勤務場所　：受入責任者の所属する産総研内研究拠点

5）提出書類

イノベーションスクールホームページもしくは JREC-IN Portal から各書式をダウンロードして使用のこと（⑦を除く）

① 応募票
② 履歴書
③ 自己アピール票
④ 業績リスト
⑤ 誓約書
⑥ 肖像、個人情報及び著作物使用同意書 （合否と関係なし）
⑦ 博士号取得を証明する書類（学位記の写し等）もしくは取得予定証明書の写し
⑧ 産総研受入責任者の確認書（面接時までの提出で可）

学位未取得の場合には、必ず学位取得予定証明書またはそれに代わる書類を提出すること

6） 応募方法

・書類①～④については、Word 形式で纏めた上で、下記事務局アドレス宛メールで提出のこと（使用言語：日本語）。
・書類⑤及び⑥に署名の上、書類⑤～⑦を、PDF フォーマットで纏めた上で、下記事務局アドレス宛メールで提出のこと（使用言語：日本語）。
・書類⑧は面接時までに産総研受入責任者を通して事務局まで送付のこと（電子メール可）。

事務局メールアドレス school-saiyou-ml@aist.go.jp）

・応募書類はイノベーションスクールの運営等に必要な範囲内でのみ利用させて頂き、応募者の同意なく他の目的で利用致しません。

・応募書類は返却しません。

7） 応募締め切り

2019 年 1 月 3 日（木）

8） 選考方法・スケジュール（一部予定）

(1) 書類審査（通知日） ：2019 年 1 月中旬
(2) 面接試験（実施期間）：2019 年 1 月中旬～下旬
・自己アピール（5 分）および質疑（15 分）。自己アピールの際は A4 一枚（両面可）資料の持込可
・産総研受入責任者は原則同席
(3) 合格通知（通知日） ：2019 年 1 月下旬以降決まり次第

9） 問い合わせ先

〒305-8560 茨城県つくば市梅園 1-1-1 中央第1
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 つくば本部 情報技術共同研究棟 9 階
イノベーションスクール 採用窓口
電話：029-849-1600 メール：school-saiyou-ml@aist.go.jp
応募案内ホームページ：https://unit.aist.go.jp/inn-s/

参考：主な講義・演習（2018 年度の例）

ビジネスマナー・コミュニケーション研修、知的財産と研究、イノベーティブなプロジェクトの作り方、企業・業界を知るために、企業が期待する博士人材、キャリア開発演習、プレゼン塾、産総研における研究、産総研一般公開出展、SAT(学会・異分野交流会)参加、修了生からのアドバイス、その他各種交流会

① 応募票

項目	記入欄	記入上の注意
氏名		人 DB の通りに記入
ふりがな		
年齢(2019 年 4 月 1 日現在)		
国籍		
メールアドレス		
日中連絡が取れる電話番号		
応募者の産総研ID		
産総研所属ユニット		例　〇〇研究部門
産総研受入責任者		例　〇〇△△研究員
産総研受入責任者 ID		
所属機関		例　〇〇大学△△研究科
在籍課程と年次		例　博士課程〇年次
所属機関の指導教員		例　〇〇△△教授
事務局への連絡事項		※産総研での勤務歴がある場合はすべて記入のこと。 例：産総研〇〇研究センター第二号契約職員（テクニカルスタッフ） ※応募時点以降 2019 年 3 月 31 日までに、産総研での勤務予定がある場合も、同様に記入のこと。

Word 形式のまま送付のこと。枠の高さを適宜調整し、1 ページに収めること。

②履歴書

ふりがな		性別		写真貼付け ・3カ月以内に撮影したもの ・正面、無帽、無背景であること
氏　名				
生年月日	（西暦）　　年　　月　　日生（満　　才）2019年4月1日時点	国籍		
現住所	（現住所）〒 （電話）　　　　　　　（携帯電話）			
	（連絡先）〒 （電話）			
Email	（PCのみ）			

学　歴 （学科・専攻まで記入） 行不足の場合備考または別紙（様式自由）	（高校）	（西暦）　　年　月　入学 （西暦）　　年　月　卒業
	（大学）	（西暦）　　年　月　入学 （西暦）　　年　月　卒，卒見，中退
	（大学・大学院等）	（西暦）　　年　月　入学 （西暦）　　年　月　卒・修，卒・修見，中退
	（大学・大学院等）	（西暦）　　年　月　入学 （西暦）　　年　月　卒・修，卒・修見，中退

職　歴 その他 行不足の場合 備考または別 紙（様式自由）	期　　　　間	勤務先 ・ 所属 ・ 職名
	（西暦）年　月～　　年　月	
	※産総研での勤務歴がある場合はすべて記入のこと。例：産総研〇〇研究センター第二号契約職員（テクニカルスタッフ）	

これまでに取り組んだ研究テーマ			
主な専門分野	（キーワード5つ程度）		
資格免許	（日本語能力資格等を含む）	賞罰	
趣味娯楽		健康状況	
配偶者	有 ・ 無 （扶養義務 有・無）	扶養親族 （配偶者除く）	子　　人　／　その他　　人
備　考	（取得学位等：見込みを含む）		

Word形式のまま送付のこと。枠の高さを適宜調整し、1ページに収めること。

③自己アピール票

フリガナ:

氏名:

1.　今までの研究内容および成果 （図面・グラフ等の利用可）

2.　産総研イノベーション人材育成コースへの志望動機、将来ビジョン等

（企業研修の希望業種・研修先があれば志望動機・将来ビジョンと関連付けて記載のこと。産総研で実施予定（含希望）の研究内容も記載可。図面・グラフ等の利用可。）

Word 形式のまま送付のこと。枠の高さを適宜調整し、2 ページ程度に収めること。

④業績リスト

これまでに発表した論文、著書、産業財産権、招待講演等を現在から順に発表年次を過去にさかのぼり記入のこと。学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限る。例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、巻、最初の頁、発表年(西暦)査読の有無について記入のこと。応募者には下線を付すこと。
1.　誌上発表 1) 2) 3) ・・・ 2. 招待・依頼講演 1) 2) 3) ・・・ 3. 口頭発表・ポスター発表(登壇のみ) 1) 2) 3) ・・・ 4. 受賞・表彰等 1) 2) 3) ・・・ 5. その他(特許、解説、著書、刊行物、調査報告等) 1) 2) 3) ・・・

Word 形式のまま送付のこと。枠の高さを適宜調整して良い。

⑤誓約書

国立研究開発法人　産業技術総合研究所
イノベーションスクール長　加藤一実　殿

私は、国立研究開発法人産業技術総合研究所イノベーションスクールが開校する2019年度イノベーション人材育成コースへ応募するに当たり、下記のことを誓約致します。

1．　健康上など特段の理由のない限り、講義・演習、産総研での研究、企業研修およびイノベーションスクールが指定する行事（開校式、一般公開、外部成果報告会、修了式、成長報告会等）に参加いたします。修了後も事務局の行う就業状況調査等に協力いたします。
2．　その他、イノベーションスクールの指示若しくは指導又は決定に従います
3．　募集要項「2）応募要件」に記載された応募要件をすべて満たしています。また、除外事項に該当しません。

日付：　　　年　　　月　　　日

氏名（署名）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑥肖像、個人情報及び著作物使用同意書

産総研イノベーションスクール（以下「スクール」といいます。）では、研修・行事等スクールの運営を適切に行うため、選考・手続過程で取得した皆さまの個人情報（氏名・ふりがな・所属等）を、スクール事務局が使用するだけでなく、外部講師、他のスクール生・その指導担当者等に示すことが必要となります。

また、スクールの行う研修・行事の様子を広く一般の方々にお知らせし、スクールへの理解を深めていただくために、公式ホームページ、SNS、パンフレット、チラシ、メールニュースといった媒体により広報活動を行っており、皆さまの肖像（個人を特定できる写真・動画）、個人情報（氏名・ふりがな・所属）及び著作物（スクールの広報活動への使用を目的とした原稿等）をこれらの媒体に載せていくことがあります。

つきましては、使用目的、方法及び範囲[注1]をご理解のうえ、「肖像、個人情報及び著作物使用同意書」をご提出いただきたく何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

肖像、個人情報及び著作物使用同意書

産総研イノベーションスクール長　殿

私の肖像、個人情報及び著作物の使用に係る同意に関しては、以下の通りです。

	同意する	同意しない	下記項目について、左の「同意」欄のいずれかにチェックをお願いいたします
運営目的			選考・手続過程で取得した個人情報 運営のためにスクール事務局が使用するほか、研修・行事に関連して、氏名・ふりがな・所属、産総研個人ID、メールアドレスを他のスクール生・その指導担当者、外部講師・その所属機関、その他これらに準ずる者に示すこと
広報目的			肖像[注2] 写真、動画（個人を特定できるもの）
			氏名・ふりがな
			所属 所属ユニットおよび大学・研究科の名称 スクールの在籍期・在籍年度
			著作物[注3] 広報目的でスクールに提出・提供する原稿等

本同意書提出後に、掲載、使用・提供について削除や留保したいとのご希望がある場合は、スクール事務局までご連絡ください。但し、印刷物（紙媒体）となっているときには、直ちに応じられないことがありますのでご了承ください。

〔連絡先〕産総研イノベーションスクール事務局

Tel:029-849-1600（内線:222-41600）　E-mail: school-jimukyoku-ml@aist.go.jp

（注１）スクール事務局が、スクールの運営及び広報目的で、スクール事務局の認める媒体により地域や期間の制限なく無償で、肖像・個人情報・著作物を使用・第三者に提供することの同意となります。目的外で使用・提供する場合には、別途、同意をいただくものとします。

（注２）スクールの研修・行事中にスクール事務局又はスクール事務局の認める者が撮影した写真・動画を使用・編集することの同意となります。

（注３）全ての著作権（著作権法第21条から第28条までの権利）をスクール事務局に移転することの同意となります。著作者人格権（著作権法第18条から第20条までの権利）は不行使とさせていただきたくご了承ください。

氏名（署名）:　　　　　　　　　　　　日付:　　　年　　　月　　　日

所属:

⑧産総研受入責任者の確認書

国立研究開発法人　産業技術総合研究所
イノベーションスクール長　加藤一実　殿

1．応募者への支援及び指導等について
　下記の者の、国立研究開発法人産業技術総合研究所イノベーションスクールが実施するイノベーション人材育成コースへの応募及び審査手続きが円滑に進むよう支援いたします。
　また、同コースの講義・演習、産総研での研究、企業研修およびイノベーションスクールが指定する行事(開校式、一般公開、外部成果報告会、修了式、成長報告会等)参加への指導等をいたします。

2．応募に関する所属ユニット内での承認等について
　下記の者の応募及びイノベーション人材育成コース生として認められた場合の採用について、私が所属するユニット内での事前承認を終了しています。
　また下記の者の、外部人材受入手続きは、イノベーションスクールで行う面接審査までに終了いたします。

記

応募者氏名:

日付:平成　　　年　　　月　　　日

ユニット名:

受入責任者氏名(署名):